

香深港(船泊分港)本港地区小型船だまり整備事業  
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	業務コストの削減便益	-	-	滞船・多そう係留コストの削減	-	-
		23	百万円/隻・時	準備・陸揚時の滞船コストの削減	0.39	億円/年
		2	百万円/隻・時	多そう係留コストの削減	0.04	億円/年
		-	-	作業コストの削減	-	-
		7	百万円/隻・時	防風雪施設整備による作業コストの削減	0.09	億円/年
		2	百万円/隻・時	船揚場改良による作業コストの削減	0.05	億円/年
		19	百万円/隻・時	荒天時における作業コストの削減	0.33	億円/年
	輸送コストの削減便益	1.3	百万円/隻・回	海上輸送コストの削減	0.01	億円/年
	安全性の向上便益	10	百万円/隻	避難コストの削減	0.03	億円/年
	その他便益	0.63	億円/年	泊地の維持浚渫費の削減	0.63	億円/年
安全性の向上便益	74	百万円/隻	海難事故の減少	1.65	億円/年	
その他便益	4.18	億円	土地、道路、防波堤の残存価値	4.18	億円	

\* 便益の算出にあたっては、「港湾投資の評価に関する解説書2004(平成16年10月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	防波堤、物揚場、臨港道路 等